



De Parte del
Pueblo Japonés

令和 5 年度
草の根・人間の安全保障無償資金協力

プエルト・カベサス市 市街地歩道整備計画



（中村大使、ミゲル・アベージャ・ワトソン市長、政府機関関係者）

2024 年 8 月 14 日、北カリブ沿岸自治区プエルト・カベサス市において、「プエルト・カベサス市市街地歩道整備計画」により整備された、市街地中心部の車道脇の、片道 900m の歩道の供与式が執り行われました。

本件で整備されたのは、バリアフリー化された長さ約 900m のコンクリートの歩道です。この道路には社会保険庁事務所が位置しているため障害者の往来が多かったのですが、人身事故のリスクが大きい歩きにくい道路でした。本件により、市のインフラが大きく改善され、住民の安全が保障され、人々の生活の質が目に見えて高まり、バリアフリー化のみならず障害者インクルージョンも促進されるということで、日本は最も脆弱な人々の福祉にも貢献しています。



中村大使の挨拶



新しい歩道を歩く関係者



中村大使とミゲル・アベージャ・ワトソン市長によるプレートの除幕